

風景泥棒 2 Landscape Rippers2

京都府では、アーティストが地域交流しながら創作活動を行うことで地域住民に幅広い文化芸術に触れる機会を提供し、地域の活性化へ繋げる取組としてアーティスト・イン・レジデンス事業「京都:Re-Search」を実施し、地域が本来持ち得ているポテンシャルやその魅力をアートの視点から引き出すことを試みています。

2019年度のアーティスト・イン・レジデンス事業展覧会「大京都 2019 in 京丹後」では6組のアーティスト達が参加し『風景泥棒』というタイトルの展覧会を開催しました。

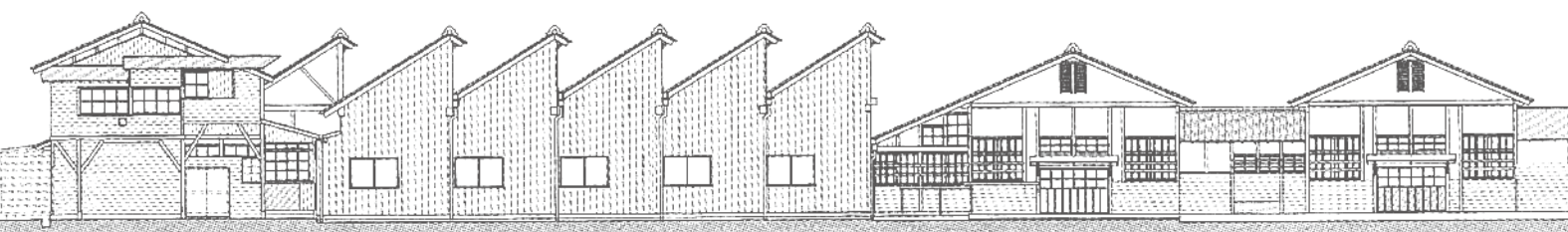
風景泥棒とは実際に何かを盗むのではなく、アートを通じて「風景の見え方を変化させてしまう」という意味です。ここで意味する風景とは人の営みや文化、歴史など広い意味を含みます。

アートは時に、当たり前に見える日常の風景が作品鑑賞をきっかけに「全く違ったものに見えてしまう」という経験を生むことがあります。それは必ずしも全ての人

に起こることとは約束できませんが、具体的には目に映る風景がまるで誰かの絵の中の世界に感じたり、壁の落書きが、見知らぬ外国の土地を思い起こさせたりという体験です。

昨年度の展覧会は丹後の近代化を象徴するちりめん織の名家「吉村商店」の工場跡をメイン会場として開催されましたが、今年はさらに京丹後市内各所に会場を拡大します。また京丹後在住のアーティストの参加も加え、本年度は9組のアーティストが展覧会に参加します。

実際に京丹後の多様な風土を巡りながら、アーティストそれぞれが京丹後で盗んだ風景を、あなた自身の目に焼き付け（インストールし）に展覧会に遊びにきてください。それは京丹後に暮らすみなさんにとって新鮮な目で街を再発見するきっかけになるかもしれませんし、初めて京丹後を訪れる方々にとっても、自分自身の街をみる眼差しを転換させるきっかけになればと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



アーティスト・イン・レジデンスとは

芸術制作を行う人物を一定期間ある土地に招聘し、その土地に滞在しながら作品制作を行うチャンスを提供する事業のこと。日本国内ではアーティストの育成や支援だけでなく、空き家・商店街の空店舗を活用した地域振興や人の交流による地域活性化の手段としても用いられている。

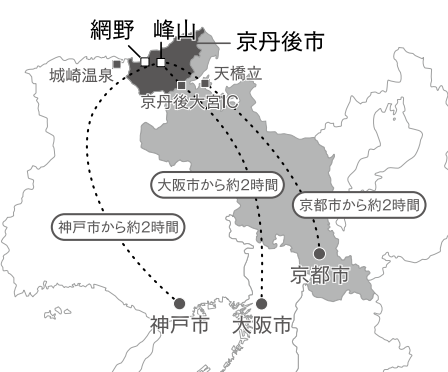
電車でのアクセス

京都	JR山陰本線+京都丹後鉄道 約2時間30分	峰山
大阪	JR福知山線+京都丹後鉄道 約2時間40分	峰山

車でのアクセスと駐車場

京都	京都縦貫道経由 約1時間50分	京丹後(峰山)
大阪	京都縦貫道経由 約2時間10分	京丹後(峰山)

※峰山駅または展示会場周辺の駐車場をご利用下さい。



【ご来場の皆さまへ(新型コロナウイルス感染拡大防止のために)】

□ マスクを着用の上、互いの距離を1～2m程度あけてください。 □ 発熱等の症状がある方はご来場をお控えください。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、実施内容を変更する場合があります。ご了承ください。

問合せ先 京都:Re-Search実行委員会 事務局 〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入敷ノ内町 京都府文化スポーツ部文化芸術課内
電話番号 075-414-4279 Eメール bungei@pref.kyoto.lg.jp ウェブサイト kyoto-research.com
□ 発表期間内の展示・パフォーマンスなどの詳細についてはwebサイトなどで随時発表していきます。



「もうひとつの京都」アート・プロジェクト
京都府アーティスト・イン・レジデンス事業
kyoto-research.com

参加アーティスト	ARTISTS
石毛 健太	ISHIGE Kenta
高橋 臨太郎	TAKAHASHI Rintaro
田中 良佑	TANAKA Ryosuke
前谷 開	MAETANI Kai
鷺尾 伶	WASHIO Ray
地域クリエイター	LOCAL CREATOR
ダイサク	DAISAK
エヌ・ティー・エス・ケー・アイ	NTsKi
川勝 小遙	KAWAKATSU Koharu
ゲストアーティスト	GUEST ARTIST
サイドコア	SIDE CORE

地域の魅力を
アートの視点から

風景泥棒 2 Landscape Rippers2

2020 in
京丹後
KYOTANGO

大京都芸術祭

2020年10月23日(金)～25日(日) | 10月30日(金)～11月3日(火・祝) | 11月6日(金)～8日(日) | 11月13日(金)～15日(日) | 10:00～17:00

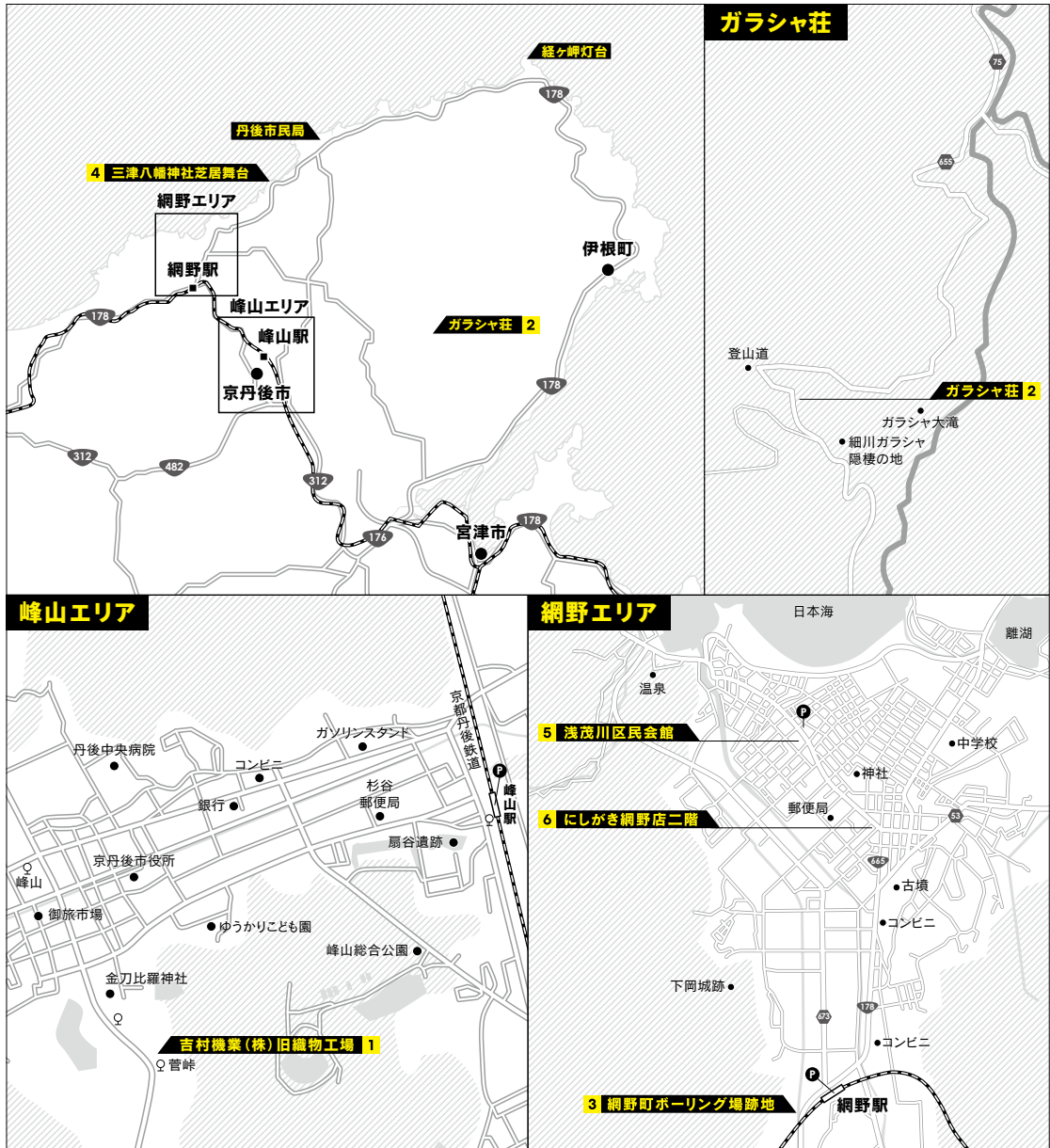
吉村機業(株)旧織物工場 | 浅茅川区民会館 | にしがき網野店二階 | 網野町ボーリング場跡地 | ガラシャ荘 | 三津八幡神社芝居舞台 | 入場無料 | ※ガラシャ荘は16:00まで ※浅茅川区民会館は10/31は閉場

主催＝京都:Re-Search実行委員会(京都府、京丹後市ほか) 協力＝京丹後市青年会議所/吉村機業(株)/舞鶴海上保安部/経ヶ岬灯台保存会/(株)マルハンプラザアピア峰山店/(株)明輝建設/白杉酒造(株)/こまねこまつり実行委員会/荒山未来塾(株)/にしがき/京丹後市観光公社/ガラシャ荘/浦嶋太鼓保存会/山崎工業(株)/FMたんご

日本博 文化庁
令和2年度日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業
京都:Re-Search
kyoto-research.com

風景泥棒 2 会場マップ

Landscape Rippers 2 MAP



会期中プログラム/関連イベント

浦嶋太鼓演奏
日程 10月24日(土) 10:00-
11月1日(日) 10:00-
会場 浅茂川区民会館前

網野町浅茂川区文化祭
日時 11月1日(日) 10:00-17:00
会場 浅茂川区民会館

※浅茂川区民会館は、10月31日(土)は文化祭準備のため前谷開の作品展示は見られません。

京丹後市内、周辺での主なイベント

もうひとつの京都ー光のアトリエー
ー現実と空想のはざまー
メディアアート展示

天橋立公園内
日程 10月16日(金)-11月3日(火・祝)
時間 18:30-22:00(金・土・日・祝)

元伊勢神社
日程 10月16日(金)-11月23日(月・祝)
時間 18:00-21:00(金・土・日・祝)
いずれも11月2日(月) 臨時公開

展示バスツアー

日程 土・日・祝日運行
日時 10月24日(土)・25日(日)・31日(土)・
11月1日(日)・3日(火・祝)・7日(土)・
8日(日)・14日(土)・15日(日)
時間 12:00
集合 峰山駅前
参加費 無料(お弁当実費1,000円)
定員 20名/日

タイムテーブル

12:00 峰山駅集合
12:10 峰山駅出発
12:20 吉村機業(株)旧織物工場
14:05 ガラシャ荘
15:10 三津八幡神社芝居舞台
16:00 網野町ボーリング場跡地
16:40 浅茂川区民会館
17:05 にしがき網野店二階
17:35 網野駅
17:50 峰山駅

申込フォーム

右のQRコードからお申し込みください。



オンライン配信トークイベント

キュレーター×アーティストトーク
日時 10月23日(金) 18:00-20:00
配信URLはウェブサイト、SNSにて発表します。

勝冶 真美 Mami Katsuya
京都芸術センター プログラムディレクター
1982年広島市生まれ。広島市立大学国際学部卒業。京都芸術センター、アートコーディネーター、公益財団法人有斐斎弘道館学芸員を経て、現職。現在はアーティスト・イン・レジデンスプログラムや展覧会事業等を担当し、事業企画・運営を行なう。

慶野 結香 Yuka Keino
キュレーター/青森公立大学国際芸術センター-青森[ACAC]学芸員
1989年生まれ。神奈川県出身。東京大学大学院学際情報学府修士課程修了。2014年から2016年まで秋田公立美術大学ビジュアルアーツ専攻、社会貢献センター(現・アーツセンターあきた)助手。サモア国立博物館を経て、現職。

青木 彬 Akira Aoki
インディペンデント・キュレーター
1989年生まれ。首都大学東京インダストリアルアートコース卒業。アートプロジェクトやオルタナティブ・スペースをつくる実践を通し、日常生活でアートの思考や作品がいかに創造的な場を生み出せるかを模索している。社会的擁護下にある子どもたちとアーティストを繋ぐ「dear Me」企画・制作。まちを歩きの場に見立てる「ファンタジア! ファンタジア!」一生き方がかたちになったまちー」ディレクター。「喫茶野ざらし」共同ディレクター。

オススメモデルコース

〈日帰りプラン〉

10:00 京丹後峰山着
吉村機業(株)旧織物工場
↓
11:30 ガラシャ荘
↓
昼食
↓
14:00 丹後市民局前通過
↓
14:15 三津漁港
↓徒歩3分
14:20 八幡神社芝居舞台
↓八丁浜経由
15:05 浅茂川区民会館
↓
15:30 にしがき網野店二階
↓
16:10 網野駅
↓徒歩3分
16:15 網野町ボーリング場跡地

〈宿泊プラン〉

1日目
12:00 京丹後峰山着
昼食
↓
13:00 吉村機業(株)旧織物工場
↓徒歩5分
13:35 金刀比羅神社参拝
↓
14:30 ガラシャ荘
↓
15:30 経ヶ岬灯台駐車場
↓徒歩20分
15:50 経ヶ岬灯台
↓
16:30 丹後市民局前通過
↓
17:00 網野町泊

2日目

八丁浜海岸など散策
↓
10:00 網野駅
↓徒歩5分
10:05 網野町ボーリング場跡地
↓
10:45 浅茂川区民会館
↓
11:15 にしがき網野店二階
↓
昼食
伊根の舟屋、
天橋立観光など

レンタサイクル

e-Bikeレンタル
丹後エクスプレス
TEL 070-4491-6352

レンタカー

100円レンタカー京丹後店
TEL 0772-72-0412

飲食・宿泊について

京丹後市観光公社ウェブサイトをご参考ください。
www.kyotango.gr.jp

参加アーティスト ARTISTS

石毛 健太

ISHIGE Kenta

美術家/インディペンデント・
キュレーター/Urban
Research Group(URG)運営

《86%の灯台》“86%Pharos”

丹後市民局の屋上に設置されたオブジェは、様々な関係者の意向により公共彫刻、経ヶ岬灯台のレプリカ、実際の灯台、など建設目的が何度も変更されながら95年に設計・設置されいまま丹後町を見下ろしている。ファロスの灯台は様々な伝記に登場しつつも建築としては現存しておらず、現在も調査されている世界の七不思議に数えられる古代の巨大建築であり、様々な言語の中で「灯台」を示す言葉として用いられている。本来の物語や機能が欠落し建築だけが残された灯台と物語にしか残らなかった二つの灯台を再び重ねる。

1994年神奈川県生まれ。2016年多摩美術大学卒業 2018年東京芸術大学大学院修了。都市や郊外についての再考や物語の読み替えをテーマに制作する。主な参加展覧会に「生きられた庭」(2019)『東京計画vol.3』URG NEW ADDRESS(2019)主なキュレーションに「変容する周辺 近郊、団地」(2018)「高橋臨太郎個展 スケールヒア」(2019)「working/editing制作と編集」(2020)

高橋 臨太郎

TAKAHASHI Rintaro

アーティスト

《Lagoon dust》

三津はその三方を山に囲まれ、そこから海に流れ込んだ生々しい岩盤のシワに沿うように出来た集落だ。偶然的にできた有機的な街に住む人々は、その地形のくぼみにできる水溜りのように一時的で儚い存在に思えた。かつて人々は機屋、漁師、製塩などで休む間もないほどに働き、束の間に八幡神社の境内にある舞台で大衆演劇を楽しみ、労働と余剰の独特なリズムがそこにあった。私は、もう使われなくなったその舞台上に大きな水溜りとその落ちる雫を出現させる。

1991年東京都生まれ。東京芸術大学大学院美術研究科博士後期課程在籍。パフォーマンスや音楽演奏等、自身の身体によって空間に働きかける表現をする。個展「スケールヒア」(BLOCK HOUSE/東京・2019)。主なグループ展「清流の国さふ芸術祭」(岐阜県美術館・2020)「風景泥棒」(京都・2019)「そとのあそび」(市原湖畔美術館/千葉・2018)「Social Concrete」(W+K+ Gallery/東京・2018)

6 地域クリエイター LOCAL CREATORS

《アパレルショップにしがき》

昭和45年、衣料品販売からスタートした「にしがき」は京丹後市を中心にチェーン展開し、地元の人々から愛されているスーパーです。京丹後にいると街の至る所で目にする「にしがき」は京丹後の風景を象徴するアイコンとなっています。展示会場のにしがき網野店 2 Fは、2019年に閉店した最後の衣料品販売店舗です。DAISAKは「にしがき」のロゴを使用し衣料品を制作します。川勝小遙は空間演出を行います。「アパレルショップにしがき」のテーマソング及び、会場音楽をNTsKiが担当。新たな「にしがき」の一面をお見せしたいと思います。制作した衣料品は展示期間中に販売も行い、衣料品売り場としても復活します。地元の方はもちろん、各地の方々に「にしがき」を身に纏って頂き、全国各地で「にしがき」を目撃できる事を願います。

DAISAK

ダイサク

陶芸家

1986年京都府生まれ。京都精華大学大学院修了後、山中Suplex(シェアアトリエ)にて制作。2018年から京丹後市網野町に移住し自身の工房で制作。地球上に存在する全ての物を参考にし、置物や食器などNEWでOLDな陶器を作っている。

田中 良佑

TANAKA Ryosuke

アーティスト

《Take Me Home (帰る場所を探して) (火を拾いに行こう)》

僕は味土野という山奥の村に通い始めて気付けば3年目になる。住人は2人だったけど、今年になり助産師の女性が住み始めた事を知り、会いにいった。彼女は、理想の暮らしと現実との葛藤などについてお話ししてくれて、とても感動した。ある時、「味土野に帰りますね」と彼女が言った。そのとき、僕にとってその村は「行く場所」であり、「帰る場所」ではなかったことに気がついた。その村について「帰っていた」人たちのことを想った。じゃあ僕はどこへ帰るのだろう?それは1つなのだろうか?そんなことを考えていても、お腹が減る。山で拾った木で火を起こす。この作品は、帰る場所を探す人の足跡のようなものだと思う。

1990年 香川県生まれ。東京都在住。東京藝術大学大学院修士課程美術研究科壁画専攻修了。「社会の中のそれぞれの「私」」という言葉大切に、この世界で生きるそれぞれの人生の可能性を探る。「Exultation is the going」(東京・2020)「hello/ENTER」(シンガポール/東京・2020)「working/editing 制作と編集」(東京・2020)「Nonsense Agency」(台湾・2019)「As a flower」(個展/東京・2019)など。

前谷 開

MAETANI Kai

アーティスト

《風景を見る身体について》

いま自分が見ている風景が、逆に自分を見ているとしたら。そんなことを京丹後ではよく考えます。海岸に立って海を見る時の、自分の身体を意識してみると、さらにカメラの視点が増えられ、「風景を見る身体」と私がこれまで行ってきた、セルポートレイアウトの方法が接続されていきました。自分を記録しようとカメラを見る時、自分という主体は、同時に被写体として見られることになります。これまでの内省的な行為として用いてきたセルポートレイアウトという手法を発展させ、風景と身体の関係を探る作品を作ることができるのではないかと考えました。

1988年 愛媛県生まれ。2013年 京都造形芸術大学大学院 芸術研究科表現専攻修了。自身の行為を変換し、確認するための方法として主に写真を使った作品制作を行う。2019年より京都と滋賀の県境にあるシェアスタジオ、山中suplexに加入。主な展覧会に、「六本木クロッシング2019 展:つないでみる」(森美術館/東京・2019)「群馬青年ビエンナーレ2019」(群馬県立近代美術館・2019)など。

鷲尾 怜

WASHIO Ray

アーティスト

《fu》

この地域がちりめんで隆盛を極めていたおよそ50年前、日本中でポウリングが流行っていて、どうやらその頃からずっといるって話もある。正確な場所はちょっとずつ変わっているみたいだけど、ほら2008年の北京オリンピックの時、鉄の値段が高騰したでしょ?あれで壊されちゃって、今の形になってからは、ずっとあの場所にいるんだって。顔を見たら言う人もいるし、全然知らない人もいる。その存在についてよくわからないことが多い。でも、私たちの生活とはなんの関係もないでしょ?だからそれでいいの、そっとそのままにしておけばいいの。

1995年 東京都生まれ。制作の極私的あるいは社会的実践について考える。主な展覧会に「クロスポイント」(W+K+ Gallery・2017)「セコンドハンド」(アキバタマビ21・2018)「ほくらとみんは生きている5〜持続可能な愛のステージ〜」(京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA・2019)「ほくらとみんは生きている10〜豚の旅ともいいきれない〜」(四谷未確認スタジオ・2020)

ゲストアーティスト GUEST ARTIST

SIDE CORE 1

サイドコア

アートコレクティブ

《岬のサイクロブス2020》

2019年度SIDE COREは丹後半島の先端にある経ヶ岬灯台のレンズに、巨大な目の切り絵(ステンシル)を取り付け、灯台を単眼の巨人に見立てるプロジェクトを行いました。2日目となる本年度は、昨年度の作品の再展示と合わせて、引き続き灯台に関するリサーチを深め、灯台の素材となった安山岩の石切場や、その建設作業にフォーカスした内容の新作を発表します。

2012年より活動開始。メンバーは高須咲恵、松下徹、西広太志。美術史や歴史を背景にストリートアートを読み解く展覧会「SIDE COREー日本美術と「ストリートの感性」ー」(2012)発表後、問題意識は歴史から現在の都市や身体へと移行し、活動を実際の路上へと広げている。「生きている東京展」(ワクリウム美術館・2020)「Out of Blueprints」(Serpentine Galleries・2020)

川勝 小遙

KAWAKATSU Koharu

アートプロデューサー/
アーティスト/万年倉庫 代表 他

1990年京都府生まれ。京都市出身。東京造形大学サステナブルプロジェクト専攻卒業。東京に拠点構えながら、京都府宮津市、cluster、ホテルにて、アーティストのレストハウスや社交場を作り、参加者が自身の価値を見出し、その人らしい生き方をするキッカケ作りに取り組む。また、そこに関わったアーティストの活動をライターとして発信する傍ら、インスタレーション、コラージュ作家として国内外で様々な展示に参画する。